

演習 9

演習 9-1 木構造を扱うモデルの正規形の次数を答えろ。

隣接リストモデル：第 5 正規形

入れ子集合モデル：第 3 正規形(ボイスコード正規形を満たさないため)

入れ子区間モデル：第 3 正規形(ボイスコード正規形を満たさないため)

経路列挙モデル：第 3 正規形(ボイスコード正規形を満たさないため)

演習 9-2 入れ子区間モデルの左端および右端の列のデータ型を最新バージョンについて調べろ。

Oracle

- ・ BINARY_FLOAT (64 ビット(15 桁)の浮動小数点数)
- ・ NUMBER (有効桁数と小数点部が指定可能。有効桁数 38 桁まで指定可能で、さらに小数点部を指定することで小数以下の桁を多くとることが可能)

SQLServer

- ・ float (仮数部の制度・格納サイズとして 1~53 から指定が可能。バイト数は前述の指定数が 1~24(4 バイト：32 ビット)と 25~53(8 バイト：64 ビット)が異なり、8 バイトの時の仮数部が最大 15 桁である)
- ・ decimal (有効桁数と小数点部が指定可能。有効桁数 1 ~38 桁まで指定可能で、さらに小数点部の値を指定することで小数以下の桁を多くとることが可能)

DB2

- ・ DOUBLE (64 ビット(15 桁)の浮動小数点数)
- ・ DECFLOAT (有効桁数と小数点部の桁数を指定可能。有効桁数は 31 桁まで指定可能で、さらに小数点部を指定することで小数以下の桁を多くとることが可能)

PostgreSQL

- ・ double precision (64 ビット(15 桁)の浮動小数点数)
- ・ numeric (有効桁数と小数点部の桁数を指定可能。有効桁数は 31 桁まで指定可能で、さらに小数点部を指定することで小数以下の桁を多くとることが可能)

MySQL

- ・ DOUBLE (64 ビット(15 桁)の浮動小数点数)
- ・ DECIMAL (有効桁数と小数点部の桁数を指定可能。有効桁数は 31 桁まで指定可能で、さらに小数点部を指定することで小数以下の桁を多くとることが可能)

*それぞれ浮動小数点と固定小数点で桁数の多いものを記載